

志賀 三男さん(蕨平)



蕨平行政区長。震災前は専業農家。牛の人工授精を行う資格を持ち、JAそうま和牛改良組合長も務めていました。現在は伊達市に住んでいます。

震災前の蕨平地区では、専業農家や林業に携わる人が、かなり少なくなっていました。後継者不足が進んでいて、高齢者だけの世帯も多くなっていましたね。我が家は数少ない専業農家の1軒で、稲作や畜産をやっていたので、私は牛の人工授精も携わっていました。

村内の企業に勤めていた息子は、震災の年の3月末で退職し、農家を継ぐことになっていました。それに合わせて新しい牛舎を建てたのですが、それが完成する前に、震災がやってき

ました。14頭いた親牛は、全て処分。その時の、県や全農との話し合いも大変でした。私の家は、地震の揺れで土壁が落ち、ブルーシートで応急処置をしていましたから、次第に傷んで床も抜けてしまい、避難するだけで、泊まれません。今は解体が終わったばかりで、再建はまだ決まっています。

蕨平に、除染廃棄物の減容化施設を造りたいという国の話を聞いた時は、どういう施設なのかも分からないし、「危険じゃないのか」「なんで蕨平なんだ」ともやってみたいけど、これからはこれからの。いつかまた、声がかれば、牛の人工授精の仕事もやってみたいけど。

反対の声があがりました。けれど、それから環境省との話し合いが何度かあって、安全性についても徐々に理解が進んだところで、住民の1人が言ったんです。「反対ばかりでは前に進めない。引き受けたらいい」とね。村内に候補地が3か所あり、他の2か所では受け入れられなかった。「やむなし」と心が決まったんです。「復興のためだ」と皆が納得し地区として受け入れることができました。

そもそも蕨平は、昔から横のつながりの強いところで、皆家族みたいなものだった。ほた餅作れば、隣近所におすそ分けしたりしてね。「までの心」の典型かも知れない。地区の規模が小さいから、助け合いながらやってきたんだね。それがバラバラに避難して、それでも年に2、3回は集まって、将来のこと、地区としてどうしたらいいか、意見を交わしてきた。解決策はなかなか出てこないけれど、これからは話しかけていくつもりです。

自分の今後についても、考えるのはこれから。いつかまた、声がかれば、牛の人工授精の仕事もやってみたいけど。

心も自分も大切に。

村民の皆さんからの相談に、堀先生がお答えします

おしえてくんちえ! 堀先生

相談 もうすぐ、年の瀬。身も心もバタバタしてしまいそうで…。

堀先生

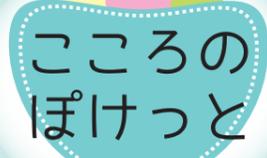
今年ももう12月です。これから年の瀬に向けて忙しくなり、充実した思いで過ごされる方もたくさんおられるでしょう。そんな時の私たちは、「現在」に没頭しています。私たちは時々、「過去」にとらわれることもあります。一年を振り返って、自分を責めたり悔やんだりするかもしれません。これも良い将来を創るための学びとして大切です。このように私たちは「現在」や「過去」にとらわれやすいのですが、時には「良い未来」を想像して、来るべき2018年を迎える準備を進めるのはいかがでしょうか。未来から現在の自分を眺めてみましょう。



精神科医 堀 有伸 先生
ほりメンタルクリニック院長

「心の健康相談」お問い合わせは 健康福祉課健康係 (いちばん館内) ☎0244-42-1638まで

「前例がない」を
「大きなチャンス」に



昔、ヨーロッパの家電メーカーでこんな話があったそうです。3人の営業マンに対し社長が「冷蔵庫を世界に売りたいのだが、どこにターゲットを絞ったらいだろうか」と。すると、1人は「やっぱり先進国でしよう」と。もう1人は「熱帯地域じゃないでしょうか」と。3人目の営業マンは「私はシベリアの寒冷地だと思えます」と答えたそうです。

3人目の答えが予想外だったので社長が「どうして?」と尋ねたところ「寒冷地に住む人は、肉食を好むはずなので外に肉をおいては、カチンカチンに凍るし、家の中においては暖房がきているのですぐ腐ってしまう。その点、冷蔵庫があれば凍ることも腐ることもないので必ず売れると思います」と。その結果、冷蔵庫はシベリアで飛ぶように売れたそうです。

2人の靴のセールスマンが砂漠に行った時、「誰も履いていません。売れるはずがありません。」と報告したセールスマンに対し、もう1人は「誰も履いていません。必ず売れます。すぐ送ってください」と言ったという話はつとに有名な話です。つまり、ノーという現象や悲観的なことを前例にこだわらず、前向きに考えると以外と道が開けるといえることがあるということでしょう。

前例がない、この全村避難。大変な災害から何か新しいものを得ようとする、事が進んだり、道が開けるといえるはずはあります。前例がないこの災害を、少しでもチャンスにしたいものですね。

平成29年11月20日 飯館村長 菅野 典雄



誕生おめでとう

赤ちゃんの名前	親の氏名	行政区
高橋 慶 仲くん	和徳・あゆみ	関根・松塚
佐藤 朱 李くん	雄我・愛	二枚橋・須萱
菅野 結 月ちゃん	翔太・絢香	草野
小林 あおいちゃん	光平・めぐみ	飯樋町

すくすくと元気に育ってね



おくやみ

氏名	年齢	行政区
杉岡 亨	87	小宮
中川 貞子	88	宮内
菅野 進一	67	関沢
圓谷 福義	68	蕨平
赤石沢 強	52	草野
高橋 正三	63	白石
高野 ヨシ子	90	小宮
佐久間 正	80	深谷
佐藤 八ギノ	84	大倉

ご冥福をお祈り申し上げます

(10月21日から11月20日までに届け出のあったものを掲載)
※この欄に掲載を希望しない方は、届け出のときに住民係へ申し出てください。

ひとのうごき

10月1日~31日までの人口動態	
人口 今月 (前月比)	◆◆人口動態◆◆
男 2962人 (-3)	転入 5人
女 2972人 (-9)	転出 8人
計 5934人 (-12)	出生 4人
世帯数 1811戸 (+4)	死亡 4人
	(住民基本台帳人口)